

2006年 吉備国際大学社会学部 専任教員業績リスト (alphabet 順)

このリストは、専任教員の自己申告による2006年の1月1日から12月31日までの研究活動歴である。自己申告しなかったか、上記期間内に該当する研究活動がなかった専任教員については言及されない。活動歴は次のように分類され、各業績の記載順は「標題、出典、該当頁、年月日」である。

氏名 (しめい)	[専門]
I 著訳書	II 学術論文 III 報告書 IV 学会発表 V 書評論文 VI 雑誌
VII 新聞	VIII 公開講座 IX 放送 X 講演 XI その他

赤坂 真人 (あかさか・まこと) [理論社会学]

I 著訳書

- 1) 『基礎社会学』、ふくろう出版、2006年3月31日

II 学術論文

- 1) パレート社会システム論再考 (II) —歴史における社会システムの均衡—、吉備国際大学社会学部研究紀要、16号、1-12頁、2006年3月31日
- 2) 中国の若者における反日感情 —愛国教育・ナショナリズムの高揚・中華復興の夢—、国際社会学研究所研究紀要、14号、47-65頁、2006年3月31日

安藤 耕己 (あんどう・こうき) [社会教育学・生涯学習学・民俗学]

II 学術論文

- 1) 戦後社会教育における「たまり場」論に関する考察、吉備国際大学社会学部研究紀要、16号、25-33頁、2006年3月31日

IV 学会発表

- 1) 若者・青年への〈教育的な〉まなざし —ローカルな知の不連続線、日本社会教育学会六月集会、筑波大学、2006年6月3日
- 2) 近代における青年集団の二重構造の意味 —埼玉県旧名栗村甲南智徳会および名栗村青年団を事例に—、日本社会教育学会、第53回研究大会、福島大学、2006年9月9日
- 3) 地域社会教育構築からみた自治体と市民の社会的協働 —日・韓・独比較研究—、日本社会教育学会、第53回研究大会、福島大学、2006年9月9日 (共同研究)

今西 和男 (いまにし・かずお) [スポーツ社会学]

VI 雑誌

- 1) サッカー批評 GM 考察「求ム 辣腕マネージャー」GM とは何者なのか？

IX 放送

- 1) 広島FM放送「岸田文雄2006ニューイヤートーク」、1月2日(金)
- 2) NHK「おはよう中国」—スポーツ健康情報(7:45-7:55):2月10日(金)、3月10日(金)、4月7日(金)、5月5日(金)、6月2日(金)、6月30日(金)、7月28日(金)、9月29日(金)、10月27日(金)、12月25日(金)
- 3) NHK J2リーグ解説、11月23日(木) 13:00 愛媛FC vs 鳥栖フューチャーズ

VII 新聞

- 1) 山陽新聞、3月31日(金)、「大学の顔」
- 2) 朝日新聞、5月13日(土)、「W杯、日本の戦い分析」
- 3) 中国新聞、6月4日(日)、「日本代表W杯に成長刻む」
- 4) 山陽新聞、6月15日(木)、「本来の戦い方取り戻して」

VIII 公開講座

- 1) 「W杯直前分析、日本予選突破なるか」朝日カルチャーセンター主催、6月7日(水)
- 2) 「W杯総括、今後の日本サッカーの強化ポイント」朝日カルチャーセンター主催、7月19日(火)

X 講演

- 1) 「プロスポーツに学ぶリーダーシップと強い組織作り」民主リーダースクール主催，ワークピア広島，4月15日
- 2) 「プロスポーツに学ぶリーダーシップ」三菱重工労組広島主催，広島支部組合会館，7月1日
- 3) 「総合型クラブ化への助言」岡山県生活環境部主催，桃太郎アリーナ，7月31日
- 4) 「サッカーを通して社会が求める若者を育てる」高知昭和クラブ主催，高知市青年センター，8月13日
- 5) 「ドイツW杯総括と今後の日本のサッカー」広島城南ロータリー主催，メルパルク広島，10月6日
- 6) 「夢を描こう」対象：安芸高田市立吉田中学校生徒，10月12日
- 7) 「クラブマネジメント論」日本サッカー協会S級研修，筑波大学大塚校舎，11月8日
- 8) 「若者の能力を伸ばすために」備北地区高校PTA連合会主催，高梁文化会館，11月15日
- 9) 「FIFAワールドカップから学ぶ」中国地区体育施設協会主催，グリーンアリーナ，12月1日

XI その他

- 1) 講話「プロ選手として成功するために」対象：サンフレッチェサテライト選手，7月13日
- 2) 「はだしのジャンボリー サッカー教室」NPO法人広島レクリエーション協会主催，10月22日
- 3) 講話「社会が期待する大学生」安田女子大学，対象：児童教育学科・心理学科・生活デザイン学科・管理栄養学科3年生401名，11月9日

井上 理恵 (いのうえ・よしえ) [文学・演劇学・女性学・日本語]

II 学術論文

- 1) 菊田一夫の戯曲 —浅草レビューから東宝演劇へ，吉備国際大学社会学部紀要，122-130頁，2006年3月31日

VI 雑誌

- 1) 連載「菊田一夫と東宝演劇」(第二回～八回)，『テアトロ』カモミール社
 - i. (2) 演劇人への道，3月号，100-105頁
 - ii. (3) 東宝の東京進出とナンセンス・オペラ，5月号，104-109頁
 - iii. (4) 演劇という商品，6月号，102-107頁
 - iv. (5) 占領とNHKと薔薇座，7月号，108-113頁
 - v. (6) オペラ・コミックから宝塚へ，8月号，108-113頁
 - vi. (7) 現実を描く『君の名は』と大衆，10月号，38-44頁
 - vii. (8) 新国劇が舞台にあげた詐欺師・瀬木三平，12月号，38-43頁

VII 新聞

- 1) 連載「ドラマの中の女性」，週間『新社会』，5頁，2006年1月～6月
 - i. 吉行和子の「MITSUKO — ミツコ」 — 〈凛々しく〉生きた女性，1月24日号
 - ii. 能舞台のマクベス — 自信過剰はおそろしい，2月21日号
 - iii. 小川洋子「博士の愛した数式」の世界 — 今を生きる，3月14日号
 - iv. 英語版「堀川波鼓」(近松門左衛門作) — 法律は誰の味方か？，4月11日号
 - v. 劇団四季の「鹿鳴館」 — ホントに怖い男の嫉妬，5月16日号
 - vi. 坂手洋二の「民衆の敵」 — 女たちよ，目を覚まそう！ 6月13日号
- 2) 連載〈演劇を楽しむ〉週間『新社会』，5頁，2006年8月～11月
 - i. シアターXの国際舞台芸術祭，8月10日号
 - ii. 小劇場演劇，9月19日号
 - iii. チェックポイント黒点島，11月14日号

X 講演

- 1) 「メディアに描かれた男と女」平成18年度岡山県男女共同参画ゼミナール
 - i. 岡山市NTTクレド岡山ビル，7月29日
 - ii. 津山男女共同参画センター，10月4日
- 2) 「言語を教授するという行為から何がみえてくるか……」平成18年度岡山県高等学校教育研究会国語部会秋季大会 吉備国際大学国際交流会館 11月28日

XI その他

- 1) 『堀川波鼓』 —不義者といわれた女のセクシュアリティ (“TSUZUMI” — Drumbeats Over the Horikawa) イギリス国立ハル大学近松プロジェクト 10-11 頁 3 月

小原 信幸 (こはら・のぶゆき) [運動方法学]

I 著訳書

- 1) スポーツルール 2006, (株) 学習研究社, ソフトテニス, 154-166 頁 (共著)
- 2) 生涯スポーツのすすめ (第 22 集) —「おかやま国体を終え, 国体で育った者・支えた者」—, (財) 岡山県体育協会岡山県スポーツ振興財団, (財) 岡山県体育協会普及委員会編集, 平成 18 年 2 月
- 3) ジュニア審判マニュアル, (財) 日本ソフトテニス連盟, (財) 日本ソフトテニス連盟審判委員会編集, 平成 18 年 3 月

III 報告書

- 1) 平成 17 年度 国体選手の医・科学サポートに関する研究報告, (財) 岡山県体育協会スポーツ科学特別委員会, 平成 18 年 3 月
- 2) 岡山県の競技力 —国民体育大会の成績とその分析— 平成 17 年度, (財) 岡山県体育協会競技力向上委員会 (2006), 平成 18 年 3 月

VI 雑誌

- 1) 〈連載〉SOFT-TENNIS magazine, 2006 年 1 月~12 月
 - i. 公認審判員規定について, 2 月号, 44 頁
 - ii. ノーカウントについて, 3 月号, 40 頁
 - iii. インプレーにおける失ポイント (タッチ) について, 4 月号, 40 頁
 - iv. マッチの進行 (整列位置) について, 5 月号, 44 頁
 - v. アウトコートについて, 6 月号, 52 頁
 - vi. インプレーにおける失ポイント (ネットタッチ) について, 7 月号, 46 頁
 - vii. プレーヤーの心得 (水分補給) について, 8 月号, 42 頁
 - viii. マッチの進行 (国際大会) について, 9 月号, 46 頁
 - ix. プレーヤーの心得 (警告) について, 10 月号, 52 頁
 - x. ボールの検定について, 11 月号, 52 頁
 - xi. タイムと禁止事項について, 12 月号, 42 頁
 - xiii. ユニホーム等の着用基準について, 1 月号, 44 頁

XI その他

- 1) 第 51 回全日本インドアソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 大阪中央体育館, 平成 18 年 2 月 5 日
- 2) 第 17 回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会, 審判委員長, 三重県営サンアリーナ・伊勢市宮庭球場, 平成 18 年 3 月 26 日~28 日
- 3) 第 15 回アジア競技大会日本代表選手予選会, 審判委員長, 大阪市西区鞠テニスセンター, 平成 18 年 5 月 3 日~5 日
- 4) 第 13 回全日本シングルスソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 旭川花咲スポーツ公園テニスコート, 平成 18 年 5 月 20 日~21 日
- 5) 第 51 回全日本実業団ソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 大館市高館テニスコート, 平成 18 年 8 月 4 日~6 日
- 6) 第 37 回全国中学校大会ソフトテニス競技会, 審判委員長, 松山中央公園テニスコート, 平成 18 年 8 月 17 日~19 日
- 7) 第 34 回全日本社会人ソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 鈴鹿スポーツガーデンテニスコート, 平成 18 年 9 月 2 日~3 日
- 8) 第 13 回 JOC 杯全日本ジュニアソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 広島市中央庭球場, 平成 18 年 9 月 9 日~10 日
- 9) 第 61 回国民体育大会ソフトテニス競技会, 審判委員長, 三木市吉川総合公園テニスコート・姫路市姫路市立広畑テニスコート, 平成 18 年 9 月 30 日~10 月 4 日

- 10) 第 10 回全日本シニアソフトテニス選手権大会, 審判委員長, 新潟市庭球場他, 平成 18 年 10 月 13 日～15 日
- 11) 第 20 回ソフトテニス日本実業団リーグ, 審判委員長, 福知山市三段池公園テニスコート, 平成 18 年 11 月 3 日～5 日
- 12) 第 14 回ソフトテニス日本リーグ, 審判委員長, 広島県総合体育館メインアリーナ, 平成 18 年 11 月 16 日～19 日
- 13) 第 15 回アジア競技大会ソフトテニス競技会, チーフ・レフェリー, ドーハ, 平成 18 年 12 月 1 日～9 日
- 14) 平成 18 年度 1 級公認審判員養成検定会 (東日本), 講師・検定員, 東京体育館, 平成 18 年 1 月 8 日～9 日
- 15) 平成 18 年度 1 級公認審判員養成検定会 (西日本), 講師・検定員, 阿倍野スポーツセンター大阪, 平成 18 年 1 月 21 日～22 日
- 16) 第 63 回国民体育大会ソフトテニス競技会審判員養成講習会, 講師, 大分県三重町大原総合公園テニスコート, 平成 18 年 6 月 11 日
- 17) 第 61 回国民体育大会ソフトテニス競技会審判員研修会, 講師三木市吉川総合公園テニスコート, 平成 18 年 8 月 27 日
- 18) 平成 18 年度 感動! おかやまっ子スポーツチャレンジ事業, 実行委員, 高梁市民体育館他, 平成 18 年 10 月 21 日
- 19) 平成 18 年度海外技術研修員受け入れ (カンボジアからの研修生ブラック・ブンロット氏を受け入れ; カンボジアの体育指導要領作成の為), 平成 18 年 10 月 23 日 (月)～27 日 (金)
- 20) 平成 18 年度日本体育協会公認スポーツ指導員養成講習会, 専門種目 ソフトテニス, 講師・検定員, 玉野スポーツセンター会議室・体育館, 備前市総合運動公園会議室・体育館及びテニスコート, 平成 18 年 10 月 28 日・29 日, 11 月 11 日・12 日, 11 月 23 日
- 21) 第 28 回中国学生リーグ戦大会, 鳥取・布勢運動公園テニスコート, 男子団体 1 部第 1 位, 女子団体 1 部第 1 位, 平成 18 年 5 月 3 日～5 日
- 22) 第 50 回学生優勝大会, 鳥取・布勢運動公園テニスコート, 男子個人第 2 位・第 3 位, 女子個人第 1 位・第 2 位・第 3 位, 平成 18 年 5 月 5 日～6 日
- 23) 第 8 回学生シングルス選手権大会, 鳥取・布勢運動公園テニスコート, 男子第 1 位・第 2 位・第 3 位, 女子第 1 位・第 3 位, 平成 18 年 5 月 6 日～7 日
- 24) 第 26 回全日本大学ソフトテニス王座決定戦, 東京体育館, 男子チーム出場, 女子チーム初出場, 平成 18 年 6 月 23 日～25 日
- 25) 第 56 回中国学生秋季リーグ戦大会, 山口・維新テニスコート, 男子団体 1 部第 1 位, 女子団体 1 部第 1 位, 平成 18 年 8 月 28 日～30 日
- 26) 第 55 回中国学生選手権大会, 山口・維新テニスコート, 男子個人第 3 位, 女子個人 1 部第 1 位・第 2 位・第 3 位, 平成 18 年 8 月 30 日～31 日
- 27) 第 61 回国民体育大会ソフトテニス競技会, 姫路市姫路市立広畑テニスコート, 成年女子の部へ出場, 第 2 位, 平成 18 年 10 月 3 日～4 日
- 28) 第 52 回中国・四国学生選手権大会, 松山中央公園テニスコート・松山大学テニスコート (愛媛), 男子団体第 2 位, 平成 18 年 10 月 13 日～14 日; 男子個人第 3 位, 女子個人第 3 位, 平成 18 年 10 月 14 日～15 日
- 29) 第 46 回全日本学生東西対抗戦, 大阪市中央体育館, 男子・女子各 1 ペア出場, 平成 18 年 11 月 18 日
- 30) 第 35 回中国学生ソフトテニス選抜インドア大会, 広島サンプラザ, 男子第 2 位, 女子第 1 位・第 3 位, 平成 18 年 12 月 22 日

小西 伸彦 (こにし・のぶひこ) [産業考古学・文化財デジタルアーカイブ]

III 報告書

- 1) まちづくりのための現状調査 (第 III 章), 『商工会まちづくりガイドライン』 (代表研究者: 村本茂樹), 岡山県商工会連合会, 11-36 頁, 2006 年 3 月
- 2) 商工会地域の現状と課題 (第 III 章), 『平成 17 年度地域づくり推進事業「総社吉備路商工会」地域総合

振興計画 まちづくりビジョン』(代表研究者：村本茂樹)，総社吉備路商工会，9-22 頁，2006 年 3 月

- 3) 豆腐町遺跡山陽鐵道姫路駅煉瓦積み転車台現地調査報告，兵庫県教育委員会埋蔵文化財研究事務所，全 6 頁，2006 年 9 月 29 日

VII 新聞

- 1) 「デジタルで近づく芸術」、『よみがえる文化財』毎日新聞，2006 年 4 月 22 日
- 2) 「知的財産権の認識を」、『よみがえる文化財』毎日新聞，2006 年 4 月 29 日
- 3) 「アーカイブは恋心」、『よみがえる文化財』毎日新聞，2006 年 5 月 13 日
- 4) 「撮影，保存プロも恩恵」、『よみがえる文化財』毎日新聞，2006 年 5 月 20 日
- 5) 「近代化遺産に学ぶドラマ」、『よみがえる文化財』毎日新聞，2006 年 5 月 27 日

XI その他

- 1) 調査報告書・論文「旧国鉄津山蒸気機関車庫の現状」、『実測調査・手の記憶～歴史的建築からのまち創り』，津山町並保存研究会 アルネ・津山，全 17 頁，2006 年 11 月 13 日～16 日

李 分一 (リ・ブンイル) [国際関係・アジア学]

I 著訳書

- 1) 靖国問題入門(「追悼」と「慰霊」をめぐる日韓比較：靖国神社と国立 5・18 墓地)，河出書房新社，144-159 頁，2006 年 1 月

II 学術論文

- 1) (訳文) 滝田賢治「多国間主義の再定義とアメリカ外交」、『民主主義と人権』(ソウル：全南大学校 5・18 研究所，2005 年 4 月)，315-338 頁，(単訳：韓国語)

VIII 公開講座

- 1) 高倉生涯学習講座「東アジアへの理解」，高倉地域市民センター，2006 年 2 月 10 日
- 2) 特別講演『日本の安部政権と東アジア経済の行方』，韓国中央大学校国際経営大学院 (JAMP)，2006 年 11 月 14 日

路 玉昌 (ル・ユツァン) [国語表現法]

II 学術論文

- 1) 中国語指示詞の文脈指示についての再考 —日本語指示詞コソアへの対応と関連して—，吉備国際大学社会学部研究紀要，16 号，67-76 頁，2006 年 3 月 31 日

御薬袋 啓子 (みない・けいこ) [社会学]

II 学術論文

- 1) 「グローバル化と青年の価値観の変遷 —日・韓・米の比較研究」，国際社会学研究所研究紀要，14 号，3-31 頁，2006 年 3 月 31 日

III 報告書

- 1) 「市町村合併と新都市市民の声」(調査報告書)，吉備国際大学社会学部，2006 年 10 月

野田 哲由 (のだ・てつよし) [スポーツ医学]

IV 学会発表

- 1) 朝食は一日の食事の基本 —朝食摂取と運動選手の対格・体力の関係から—，日本食育学術会議，名古屋，2006 年 6 月 24 日～25 日

VIII 公開講座

- 1) 「トレーナーの現場と実際」九州保健福祉大学総合医療専門学校鍼灸学科 2006 年度 第 3 回 AO 入試セミナー公開講座，2006 年 9 月 10 日

X 講演

- 1) 「子供の体力と健康」第 48 回安芸地区学校保健大会，2006 年 10 月 26 日
- 2) 「すぐ役立つストレッチ」(社)岡山県鍼灸マッサージ師会，学術講演 2006 年 11 月 19 日
- 3) 「スポーツ傷害について」(株)愛知電子工業主催，柔整師・鍼灸師勉強会，かんぽヘルスプラザ東京，2006 年 11 月 26 日
- 4) 「マイクロカレントの治療について」四国接骨学会香川大会，高松国際ホテル，2006 年 7 月 17 日

XI その他

- 1) 吉備国際大学 男子サッカー部・女子サッカー部 アスレティックトレーナー公式大会帯同, 2006 年度

野村 英昭 (のむら・ひであき) [ドイツ語学]

II 学術論文

- 1) 「現代ドイツ語の語形に関するデータベース」の構想, 日本ドイツ語情報処理学会編ドイツ語情報処理研究, 17号, 49-62頁, 2006年8月31日

大原 秀之 (おおはら・ひでゆき) [文化財修復]

IX 放送

- 1) RSK (山陽放送) ラジオ, まるごと吉備国 —ラジオ DE ゼミナール—, 2006年12月2日(土), 12月9日(土)

X 講演

- 1) 華鶴美術館・記念講演「美術品の修復について」, 2006年3月11日(土)

XI その他

- 1) 展覧会「ウィーンアカデミー名品展」における作品管理, 2006年4月~11月
 2) 展覧会「ニキ・ド・サンファル展」における作品管理, 2006年3月~9月
 3) 展覧会「ファール美術館展」における作品管理, 2007年1月~2月
 4) 展覧会「パウラ・モーターゾーン・ベッカー展」における作品管理, 2007年1月~5月

大下 浩司 (おおした・こうじ) [分析化学]

II 学術論文

- 1) Akhmad Sabarudin, Mitsuko Oshima, Toshio Takayanagi, Lukman Hakim, Koji Oshita, Yun Hua Gao and Shoji Motomizu: Functionalization of chitosan with 3,4-dihydroxybenzoic acid for the adsorption / collection of uranium in water samples and its determination by inductively coupled plasma-mass spectrometry. *Analytica Chimica Acta*, in press.

X 講演

- 1) 新規機能性濃縮法の開発と簡易分析への応用, 平成18年度「大学発! 技術シーズ発信会」, (財)岡山県産業振興財団主催, 岡山, 平成18年2月

佐藤 匡 (さとう・ただし) [情報科学]

VII 新聞

- 1) パソコンで筆記通訳, 山陽新聞, 2006年7月1日, 32頁

IV 学会発表

- 1) デジタルノートテイクによる障害学生への情報保障の取り組み, 社団法人私立大学情報教育協会 全国大学 IT 活用教育方法研究発表会, 2006年7月1日
 2) デジタルノートテイクによる障害学生への情報保障の取り組み, 社団法人私立大学情報教育協会 大学・教育情報戦略大会, 2006年9月6日

XI その他

- 1) 情報保障
 i. 吉備国際大学 2005 年度学位記授与式, 2006 年 3 月 22 日
 ii. 吉備国際大学 2006 年度入学宣誓式, 2006 年 4 月 4 日
 iii. 第 1 回総社市保健福祉大会, 2006 年 9 月 30 日
 2) 地域貢献活動
 i. 岡山アダプト, 2006 年 5 月 10 日~継続
 3) 高大連携
 i. 高校教員 10 年経験者研修受け入れ, 岡山県教育委員会, 2006 年 8 月 30 日

末吉 秀二 (すえよし・しゅうじ) [人口学・人類生態学]

II 学術論文

- 1) Effects of reproduction norms on contraception practice among Muslim women in Amman, Jordan. *The European Journal of Contraception and Reproductive Health Care*, 11 (2): pp. 138-145, 2006. (共著)

高藤 順 (たかふじ・じゅん) [スポーツ教育学]

II 学術論文

- 1) 世界の一流サッカー選手にみられるフェイント技術に関する一考察, 兵庫教育大学実技教育研究センター, 実技教育研究, 20号, 69-78頁, 平成18年3月(共著)

高木 秀明 (たかぎ・ひであき) [分析化学]

II 学術論文

- 1) 埋蔵文化財調査記録写真資料の整理とデジタル化について, 文化財情報学研究, 3号, 39-49頁, 2006年3月10日(共著)
- 2) “Syntheses and Characterization of Oxygen / Sulfur-Bridged Incomplete Cubane-Type Clusters, $[\text{Mo}_3\text{S}_4\text{Tp}_3]^+$ and $[\text{Mo}_3\text{OS}_3\text{Tp}_3]^+$, and a Mixed-Metal Cubane-Type Cluster, $[\text{Mo}_3\text{FeS}_4\text{ClTp}_3]$. X-ray Structures of $[\text{Mo}_3\text{S}_4\text{Tp}_3]\text{Cl}$, $[\text{Mo}_3\text{OS}_3\text{Tp}_3]\text{PF}_6$, and $[\text{Mo}_3\text{FeS}_4\text{ClTp}_3]$ ”, *Inorganic Chemistry*, 45(14), pp. 5429-5437, July 10, 2006. (共著)

轟 理恵子 (つる・りえこ) [社会学・日本民俗学]

I 著訳書

- 1) 「食で結ぶ農村と都市」, 日本村落研究学会編『むらの資源を研究する —フィールドからの発想—』農山漁村文化協会, 2006年12月

IV 学会発表

- 1) 「ライフヒストリー」, 岡山民俗学会7月研究会, 岡山市教育センター, 平成18年7月1日

X 講演

- 1) 「対談 女の民俗・男の民俗」, 鳥取県立博物館主催, 特別展「女ならではの世は明けぬ —江戸・鳥取の女性たち」記念行事, 鳥取県立博物館, 平成18年5月21日
- 2) 「子育てにおける地域の役割」, 東備愛育委員連合会総会・研修会, 岡山県赤磐市熊山ふれあいセンター, 平成18年6月9日

XI その他(研究会発表)

- 1) 「よいとまかせ」, 伯耆文化研究会7月例会, 米子市立図書館, 平成18年7月8日
- 2) 「食物観の変遷」, 女性民俗学研究会9月定例研究会, 東京ウィメンズプレイス, 平成18年9月24日

碓井 崧 (うすい・たかし) [社会学]

II 学術論文

- 1) 分権化と多様化 —集権化・ネットワーク化との関連において, 吉備国際大学社会学部研究紀要, 16号, 35-46頁, 2006年3月31日
- 2) 自己準拠システムとく多様性の統一 —ルーマン社会システム論の基礎概念をめぐって, 吉備国際大学大学院社会学研究科論叢, 7号, 125-146, 2006年3月

IV 学会発表

- 1) マクドナルド化のプログラムと有機農業認証のプログラム —比較プログラム論の試み, 関西社会学会第57回大会 環境・運動部会, 金沢大学, 2006年5月28日
- 2) “Regulations in Organic Agriculture: Two Case Studies from Southwestern Japan.” XVI ISA World Congress of Sociology, Research Committee 40 on Agriculture and Food. Durban, South Africa, July 24, 2006.
- 3) “Post-Fastfood Values and Organic Agriculture: From the Case Studies in Southwestern Japan.” XVI ISA World Congress of Sociology, Research Committee 7 on Future Research (Value and Religion). Durban, South Africa, July 25, 2006.

臼井 洋輔 (うすい・ようすけ) [文化財学]

I 著訳書

- 1) 「高梁市指定重要文化財 薬師院仁王門保存修理報告書」監修, 平成18年5月31日, 平成17年12月31日
- 2) 「岡山の文化財, 岡山の美術」(執筆), 『岡山検定』公式テキスト, 岡山商工会議所編, 吉備人出版, 平成18年10月1日

- 3) 「ランドマーク松山城の歴史から何を学ぶか」(体験学習観光テキスト執筆), 高梁体験・学習観光会議, 高梁商工会議所, 平成 18 年 10 月 28 日
- 4) 「吹屋ベンガラからのメッセージ」(体験学習観光テキスト執筆), 高梁学園・吉備国際大学, 平成 18 年 12 月 9 日
- 5) 岡山文化のエッセンス『吉備の歴史と文化』, 地域文化ライブラリー 2, 早稲田大学日本地域文化研究所, 行人社, 平成 18 年 12 月 20 日

II 学術論文

- 1) 日本で失われたビーズ製作技法を西アフリカに求めて, 国際社会学研究所紀要, 13 号, 平成 18 年 3 月 31 日
- 2) 「八丈島から宇喜多秀家を思う」, 『岡山の自然と文化』 25(執筆), 岡山県郷土文化財団, 平成 18 年 3 月 31 日

IV 学会発表

- 1) 「高梁学園学術研究シンポジウム」で学術フロンティア事業進捗状況発表, 吉備国際大学, 平成 18 年 3 月 10 日
- 2) 「第 2 回高梁学園学術研究コンファレンス」で研究発表, 吉備国際大学, 平成 18 年 3 月 11 日; 同コンファレンスで最高賞(加計勉賞)を受賞, 平成 18 年 3 月 11 日

V 書評論文

- 1) 『悲しきランユー』, 「文化財保護協会だより平成 18 年度前期号」, 岡山県文化財保護協会, 平成 18 年 9 月 29 日

VI 雑誌

- 1) 「芸芸員ってなぁーに」(キャリア VIEW コラム執筆), 高梁学園・吉備国際大学, 平成 18 年 12 月 18 日

VII 新聞

- 1) 「倉敷観光の模擬検定」, 山陽新聞朝刊記事, 平成 18 年 2 月 4 日
- 2) 「最高賞受賞記事」, 山陽新聞, 平成 18 年 3 月 12 日
- 3) 「最高賞受賞記事」, 毎日新聞, 平成 18 年 3 月 12 日
- 4) 「高梁学習観光フォーラム記事」, 山陽新聞, 平成 18 年 3 月 19 日
- 5) 「岡山県重要無形文化財保持者浦上善次氏を悼む」, 山陽新聞追悼文署名原稿, 平成 18 年 3 月 31 日
- 6) 『「文化」物差しでの観光を』, 毎日新聞「金曜サロン」欄記事, 平成 18 年 4 月 7 日
- 7) 吉備国際大学第 16 回公開講座新聞記事『多世代関係重視』, 山陽新聞地方版, 平成 18 年 5 月 16 日
- 8) 「学習観光事業理解へ(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 9 月 13 日
- 9) 「地域再発見・THE BIZEN・刀」, 山陽新聞朝刊(全国新聞大会特集 5 頁全面), 平成 18 年 10 月 6 日
- 10) 「学習観光ツアースタート(新聞報道)」, 山陽新聞, 平成 18 年 10 月 29 日
- 11) 「備中松山城 魅力に迫る(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 10 月 31 日
- 12) 「伯備沿線図で高梁市紹介(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 11 月 15 日
- 13) 「豪商の邸宅などを巡る(新聞報道)」, 山陽新聞, 平成 18 年 11 月 18 日
- 14) 「自然や歴史文化活かした事業を(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 11 月 22 日
- 15) 「桃太郎は現代への戒め」, 岡山日々新聞記事, 平成 18 年 12 月 6 日
- 16) 「吹屋の産業史・学習観光(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 12 月 12 日
- 17) 「高梁の『学習観光』検証(新聞報道)」, 山陽新聞高梁・新見圏版, 平成 18 年 12 月 17 日
- 18) 「観光振興追い風(新聞報道)」, 山陽新聞, 平成 18 年 12 月 30 日

VIII 公開講座

- 1) 吉備国際大学第 16 回公開講座『日本のビーズ, アフリカのビーズから分かること』, 平成 18 年 5 月 13 日

IX 放送

- 1) 「吉備国まるごとゼミナール(アフリカと日本のビーズ)」出演, 山陽放送, 平成 18 年 1 月 21 日午後 1 時 5 分
- 2) 「吉備国まるごとゼミナール(台湾の山岳少数民族)」出演, 山陽放送, 平成 18 年 1 月 28 日午後 1 時 5 分

X 講演

- 1) 「文化財としての建造物から学ぶもの」、高梁市商工会議所主催、埴原邸で新春特別講演、平成18年1月21日
- 2) 「日本の焼き物」講演、岡山北西ロータリークラブ、ホテルグランビア、平成18年1月23日
- 3) 「サルからヒトへ」、高梁市商工会議所主催、埴原邸で新春特別講演、平成18年1月28日
- 4) 「宇喜多秀家と薩摩」講演、鹿児島指宿ロイヤルホテル、平成18年2月25日
- 5) 「高梁学習観光フォーラム」シンポジスト、高梁市文化交流館、平成18年3月18日
- 6) 「遣唐使船で大飛鳥」講演、大飛鳥小学校、平成18年3月19日
- 7) 「今何故桃太郎か」、桃太郎研究会発足記念講演、岡山市デジタルミュージアム、平成18年3月26日
- 8) 「古代吉備文化」、岡山県立大学特別講義、平成18年5月10日
- 9) 「古代吉備文化」、岡山県立大学特別講義、平成18年5月24日
- 10) 「地域振興フォーラム in 高梁」(高梁学習観光について発表)、高梁国際ホテル、平成18年6月18日
- 11) 「岡山の文化と文化財そのエッセンス」講演、御津公民館、平成18年6月23日
- 12) 「ビーズの孔から覗いた過去・現在・未来」講演、吉備公民館、平成18年6月24日
- 13) 「後樂園の本当の魅力を知っていますか」講演、興除公民館、平成18年7月14日
- 14) 「岡山県教員10年研修 古代ビーズ復元」講師、吉備国際大学、平成18年7月21日
- 15) 「鬼とは何か」(鬼ノ城塾講演)、鬼ノ城カントリークラブ、平成18年8月26日
- 16) 「文化財の過去から未来」シンポジウムコーディネーター、東京キャンパスイノベーションセンター東京国際会議場、平成18年9月2日
- 17) 「高梁体験・学習観光フォーラム」、高梁市文化交流館ホール、平成18年9月11日
- 18) 「正阿弥勝義の世界を語る」講演、朝日カルチャー講座、平成18年10月7日
- 19) 「高梁学習観光」講演、高梁国際ホテル、平成18年10月28日
- 20) 「知られざる後樂園」講演、吉備公民館講座、平成18年11月4日
- 21) 「岡山の文化」、岡山経済同友会講演、岡山国際ホテル、平成18年11月15日
- 22) 「東西における歴史の方向認識の違い」講演、エルダーホテル倶楽部講演、高梁文化交流館、平成18年11月17日
- 23) 「高梁のフラクタルな魅力 ―どんな時代も生き抜く強さ―」、「日本のハイデルベルグ<高梁>を語るフォーラム」で講演、高梁市文化交流館中ホール、平成18年11月20日
- 24) 「桃太郎に託された先人のメッセージ」講演、岡山市北公民館、平成18年12月4日
- 25) 「後樂園の本当の魅力」講演、岡山市中央公民館、ハッスル大学、平成18年12月5日、杉山
- 26) 「吹屋学習観光・吹屋ベンガラからのメッセージ」講演、高梁市文化会館、平成18年12月9日

XI その他(各種学外委員)

- 1) 「岡山県文化振興基本条例策定委員会」委員
- 2) 「高梁市文化財保護審議会」委員
- 3) 「福武文化振興財団評議委員会」委員
- 4) 「陶心会展審査」委員長
- 5) 「岡山県文化振興基本条例施行」検討委員会委員
- 6) 「アジア民芸フェスティバル in 倉敷 2006 実行委員会」委員
- 7) 「生涯学習フェスティバル実行委員会」委員
- 8) 「高梁市文化交流館運営委員会」委員
- 9) 「高梁市美術品等審査委員会」委員
- 10) 「後楽館中学・高等学校評議委員会」委員
- 11) 「岡山県文化振興審議会」委員
- 12) 「岡山県文化振興審議会」副会長
- 13) 「両備てい園財団助成金審査委員会」委員
- 14) 「日甲研岡山・近畿支部合同研究会」支部長
- 15) 「岡山県立美術館指定管理者選定委員会」委員

宇都宮 真輝 (うつのみや・まき) [心理学]

II 学術論文

- 1) 对人的葛藤の危機から学校不適應状態になった女子高校生の面接過程, 岡山大学教育学部附属教育実践総合センター・心理教育相談室発行「心理・教育臨床の実践研究」, 4号, 39-46頁, 2006

社会学部研究会例会開催記録 (2006年)

第73回例会 2006年1月18日(水)

重見 之雄「瀬戸内塩田の所有形態と利益配分について」

〈司会〉奥村 義雄

第74回例会 2006年2月8日(水)

函師 三郎「影の権力 —財界の政治的・経済的影響力」

〈司会〉奥村 義雄